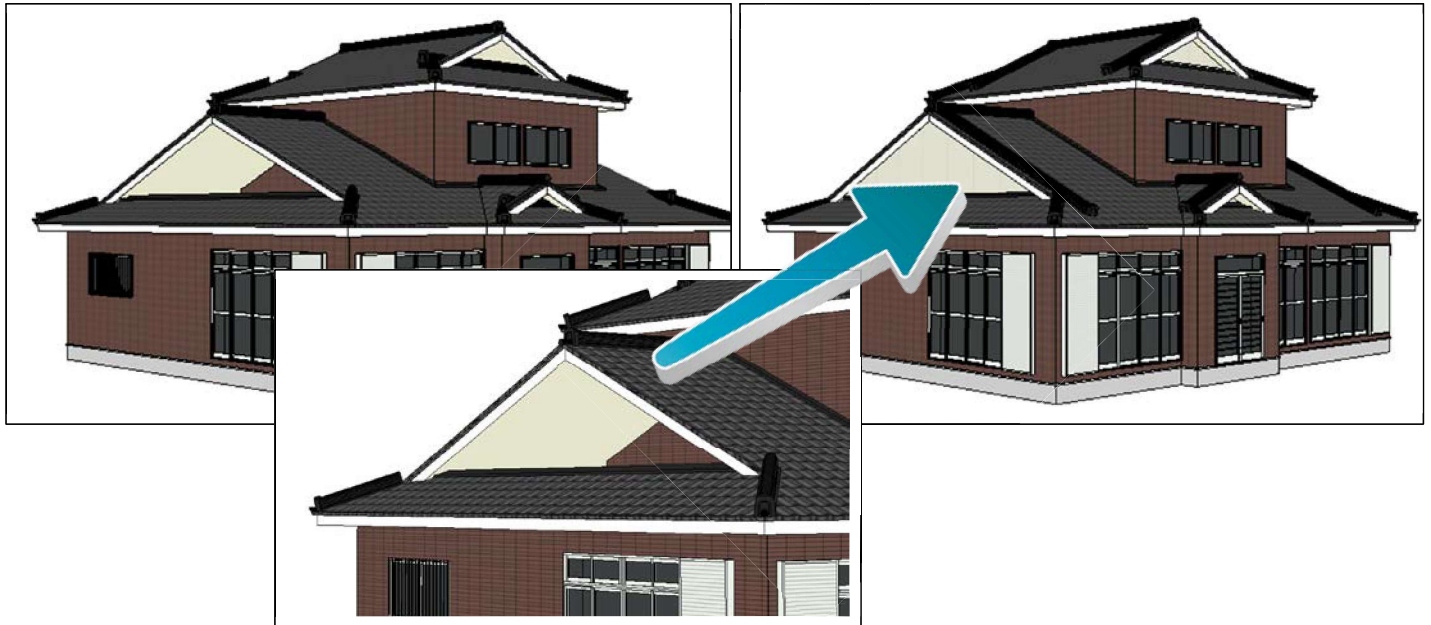


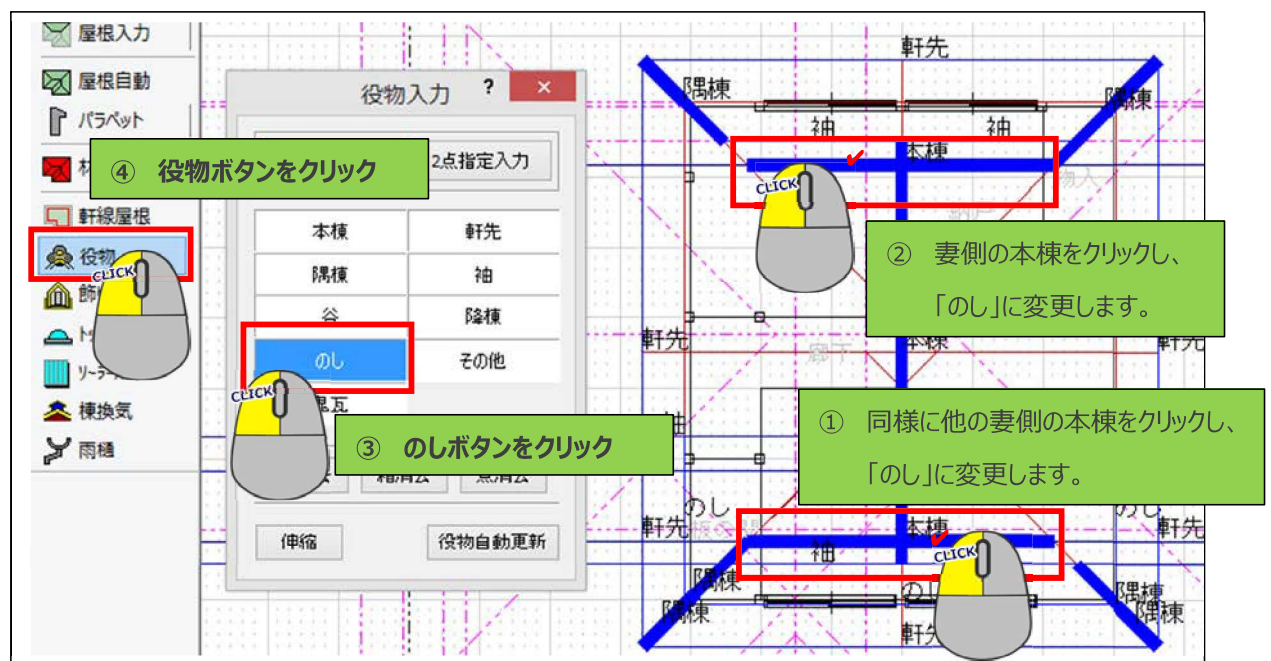
入母屋屋根入力例 役物の入力と妻壁簡単入力の解説

この章では、役物の任意入力と伸縮、妻壁の簡単壁追加機能のご利用方法を解説します。



1、自動入力された役物を確認します。

役物ボタンをクリックし、入母屋の妻側と接する部分の屋根の役物が「本棟」となっていますので、「役物」機能で「のし」に変更します。



2、大屋根の妻側付近に「降棟」を追加入力します。

① 「2点指定入力」を選択します。

1点指定入力	2点指定入力
本棟	軒先
隅棟	袖
谷	降棟
のし	その他
鬼瓦	

② 「降棟」を選択します。

③ 降棟を入力します。

3、一部の隅棟が降棟に届いていない箇所がありましたら、「伸縮」機能で隅棟を伸ばします。

① 「伸縮」を選択します。

1点指定入力	2点指定入力
本棟	軒先
隅棟	袖
谷	降棟
のし	その他
鬼瓦	

伸縮

② 短く表示された隅棟の伸ばしたい端点付近をクリックし、「○」を降棟まで伸ばし、クリックして確定します。

③ 続けて他の短く表示された隅棟も伸縮機能で伸ばします。

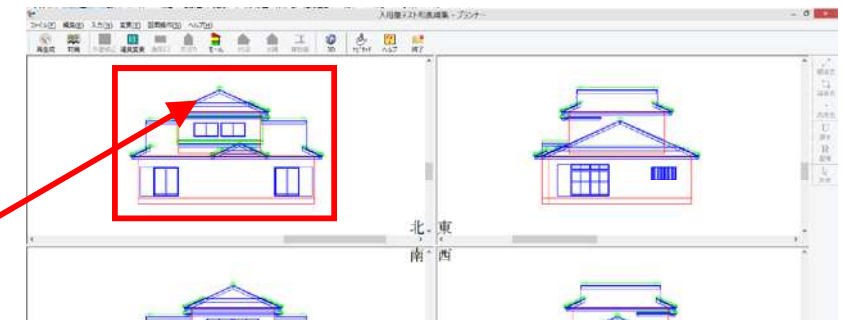
④ 入力階を切り替えて他の階も同様に編集してください。

4、自動作成されなかった入母屋の妻側となる壁は、外装画面の「外壁追加」機能で簡単に追加できます。

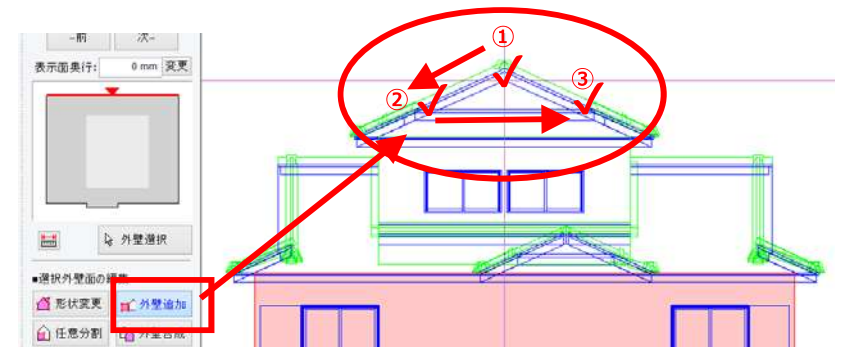
- ① 平面図入力画面上部にある「外装」ボタンをクリックします。



- ② 入母屋妻側に追加したい方角を選択します。
今回は北側を選択し2階の妻に外壁追加してみます。



- ③ 画面左側列にある「外壁追加」を選択し、2階妻壁になる部分に屋根線を利用して1→2とクリックしていき、最終点の3をダブルクリックして確定します。



- ④ ①外壁タイプを選択し、奥行きを②「自動取得」ボタンで屋根役物ののし位置から自動で奥行き寸法を計算させ、「OK」を押し確定します。
3Dプレビューで確認し正常に壁が作成されているか確認します。他の方角にもある妻壁も同じように作成します。

